

## 検査に関する指標

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	算定方法
生化学検査における外来緊急検査に要する平均時間	8時台	39分	36分	36分	
	9時台	38分	36分	35分	
	10時台	38分	36分	34分	
	11時台	35分	35分	33分	
	12時台	34分	34分	33分	
	13時台	34分	33分	33分	
	14時台	34分	33分	33分	
	15時台	33分	33分	32分	
	16時台	31分	30分	29分	
血算・血液像における外来緊急検査に要する平均時間	8時台	5分	5分	5分	
	9時台	4分	4分	4分	
	10時台	4分	4分	4分	
	11時台	4分	4分	4分	
	12時台	4分	4分	4分	
	13時台	3分	4分	3分	
	14時台	4分	4分	4分	
	15時台	4分	4分	6分	
	16時台	4分	4分	4分	
超音波検査件数	心エコー	2,084	2,163	2,258	単位:件
	腹部エコー	2,356	2,359	2,387	
	頸動脈エコー	288	304	383	
	下肢静脈エコー	96	111	129	
	甲状腺エコー	53	66	103	
	その他エコー	53	66	217	
外注検査	件数	12,407	13,045	14,863	単位:件
	金額	21,431,100	23,501,939	28,508,173	
72時間以内に結果報告されている生理検査の割合		100%	100%	100%	72時間以内に作成された生理検査レポート件数／生理検査実施件数
輸血製剤廃棄率		0.51%	0.40%	0.00%	廃棄赤血球製剤単位数／輸血室から出庫の赤血球製剤単位数
自己輸血実施率		11.70%	7.84%	2.99%	